

チーム以外の人も、ついつい
ボールの行方を見守ります。



歩いて会つて何でも話す
ワクワクの突撃取材

いて会つて何でも話す
クワクの突撃取材

ゲッコト
市民の皆
たくさん

此の頃たんが
たくさん登場

☆今回訪ねたのは
「グラウンド・ゴルフ
親睦大会」
H23.12.2取材



「多くの人にグラウンドゴルフを楽しんでほしい」と辰見さん。

たのは大会本部。実行委員会、秋田県グラウンド・「
協会交歓事業委員長の藤倉辰見さん(大仙市)にお話
した。今日の参加者は、何人くらいですか?」「大体
くらい。能代市や横手市からの参加者もいます」。そ
んなに!しかも遠くから来るかたが結構いるのに
も驚きです。競技人口の多いスポーツなんですね。
ね。「今、県のグラウンド・ゴルフ協会の会
員が約4千人。もっともっと増えていくつ
ほしい。ルールも単純で、年齢に関係なく
誰にでも簡単にできるスポーツだからね」。
確かに。今日は通常の32ホールを回るとい
うことで、歩く距離は約1キロ。なんだか私
でもできそうな気になってしまいます。大会を進
行しながらも笑顔の辰見さん。実行側も参加者
も楽しめれば、言うことなし! ですよね。

初雪も降つて、すっかり寒くなりました。これからどんどん雪が積もつてもっと寒くなると、暖かい部屋の中、特にこたつから出なくなつちやいますよね…。さてさて今日は、そんな中でも元気にスポーツする人たちにあつてグッズ一やつてきたのは大館樹海ドームで行われている「いきいき长寿あきた2011ねんりんピック グラウンド・ゴルフ親睦大会—県北大会—」です！ ドームの中ではたくさん的人が競技を楽しんでいました。

間は雨の日以外、毎日のように行つてゐるとか、外川原では、毎日30人くらいのかたがグラウンド・ゴルフを楽しんでいるそうです。こういった大会などはよくあるんですか？「結構頻繁にあるよ。今年参加したのは15、6回くらいかな…大館グラウンド・ゴルフ協会が主催の大会も、たけのこ祭りの時と、10月にハチ公杯という300人くらい参加するのをやつてるよ」と教えてくれた一弘さんに、「まあ成績は別だけど、楽しいよ(笑)」とカツ子さん。「これからも元気に、いつまでも続けていきたい」と笑顔で話すお二人は、本当に楽しそうでした。いつまでも元気に頑張ってください！

競 技のルールをひと通り聞いたところで、参加者にインタビュー。大館グラウンド・ゴルフ協会会員の**佐藤一弘さん**（御成町二丁目）と**若松力子さん**（たつみ町）。グラウンド・ゴルフを始めてどのくらいですか？「私は3年で、彼女は2年。まだ始めたばかり」と笑ったのは一弘さん。どんなところが魅力ですか？「夏に芝生の上を駆け回るのが楽しいの。仲間が

一弘さんとカツ子さん。たけのこ祭りのときの大会では、それぞれ6位と5位！

こちらのかたはボールを
靴に付けていました。